

10月号 島内児童センターだより

〒390-0851 松本市島内4884-4 ☎: 47-1680 FAX: 31-0228

テレビの情報番組によると近年は夏が長くなり秋が短くなっていると言われています。子どもたちには過ごしやすい秋の季節を思い思いに楽しんでほしいと思います。

「センターまつり」を8月31日（土）に行いました。4年生以上有志の児童がセンターまつりの実行委員になり、短い期間で仲間と協力して準備を進めました。今年度は、オープニングに中国伝統芸能変面ショーで始まり、輪投げ、カーストップ、お手玉ビンゴ、工作、かき氷のブースを出店しました。当日は、各ブースの児童が親切にゲームのルールを説明したり、「かき氷食べていってください」と来場者の皆さんに声をかけたりする姿からは、おまつりを楽しんでほしいという気持ちを感じました。来場してくださった地域の皆様、保護者の皆さんから「楽しかったよ、ありがとう」という感想をいただき、実行委員の児童は「大勢の人が来てくれてうれしかった」と話しました。みんなで取り組む楽しさや、仲間と協力する大切さを実感できたのではないかと思います。力を合わせてつくり上げたセンターまつりの経験が子ども達の「夏の思い出」になれば嬉しく思います。大勢の地域の皆様、保護者の皆様方と共に楽しむことができて大盛況で終わることができました。心よりお礼を申し上げます。

＜ 10月の予定 ＞

1. 2年生のめい絵コンテスト

10月 6日(月)～10日(金) 提出期間

10月 15日(水) 投票日

題材は数種類準備するので好きなものを選んでください。結果発表はお楽しみに！

地域活動クラブ環境整備のお礼

9月6日（土）は3年生の保護者の皆様、環境整備へのご協力をいただきましてありがとうございました。園庭の植え込みの草取りをしていただき大変綺麗になりました。感謝申し上げます。

8月30日（土）に実施した センターまつりの様子

＜お手玉ビンゴ＞

思っていたよりビンゴにするのが難しく苦戦していた参加者でしたが、係りの子どもたちが、「おいしい」「がんばれ！」など優しく声掛けをしてくれたり、転がるお手玉をそっと抑えてくれて、ビンゴになるようサポートしてくれたりして笑顔いっぱいの空間でした。

＜カーストップ＞

目標の地点にミニカーを止まらせるゲームです。ルールが難しかったですが、係りの児童はお客さんに一生懸命、わかりやすく説明していました。「もう一回やりたい」「残念だった」「楽しかった」という声が聞こえてきました。

＜かき氷＞

保護者の方のご協力でかき氷のブースを出すことができました。氷を削るのは保護者の方で、係りの児童は「何味のシロップをかけますか」と聞いて、手際よくかき氷の入ったカップをお客さんに渡していました。暑い日のかき氷は大変美味しく品切れになるほどの大盛況でした。

＜わなげ＞

写真のような輪投げを考えました。紙コップに輪が入るのは難しかったようです。係りの児童は輪が入るようにアドバイスし、小さい子どもには臨機応変にルールの変更をしていました。お客さんからは楽しい、悔しい等の様々な表情がみられました。

＜工作＞

子どもたちは、思い思いに工夫しながらビーズや材料を組み合わせて作品を作りました。出来上がったストラップを友達と見せ合いながら「すごいね」「可愛い！」など声を掛け合う姿が多くみられました。